

平成 28 年度事業の実施状況および予定

I 「いのち」をつなぐ教育の基礎となる家庭教育を支援する

1 平成 28 年度学校・家庭・地域の連携協働推進事「家庭教育支援の推進」

(1) 家庭教育支援検討部会の開催：年 2 回（6/10、2/20）

・委員委嘱：11 名（関係課：子育て支援課・義務教育課）

第 1 回山形県家庭教育支援部会 6/10（金）13:30~15:30 県庁 1002 会議室

（11 名中 10 名が参加）

・県家庭教育アドバイザーの委嘱：31 名（村山 14 最上 5 置賜 7 庄内 5）新規 4 名
（各地区 1 回 県家庭教育アドバイザー打合せ会議の開催）

(2) 家庭教育の啓発・相談活動 家庭教育電話相談「ふれあいほっとライン」

・相談件数：177 件（8 月末）（※昨年同期 141 件）

・広報カード：新小中 1 年生と乳幼児健診分

・市町村広報紙掲載依頼：5・8 月（2 回）

(3) やまがた子育て講座【国補助】※ 年度当初の予定（30 市町村 193 箇所）

・村山：11 市町村 49 箇所

上山市(4 小学校)、天童市(1 小学校・1 放課後児童クラブ)、中山町(2 小学校・1 中学校)

寒河江市(10 小学校・3 中学校)、河北町(6 小学校・1 中学校)、西川町(1 小学校・1 中学校)

朝日町(3 小学校・1 中学校)、大江町(2 小学校)、村山市(2 子育て支援拠点)

尾花沢市(6 小学校・3 中学校)、大石田町(1 中学校)

・最上：6 市町村 30 箇所

新庄市(5 小学校・4 中学校)、金山町(3 小学校・1 中学校・1 公民館)、最上町(6 小学校)

舟形町(1 小学校・1 中学校・1 公民館)、真室川町(1 小学校・1 中学校・1 公民館)

戸沢村(1 小学校・1 中学校)

・置賜：8 市町村 65 箇所

米沢市(18 小学校・8 中学校)、長井市(6 小学校・2 中学校)、南陽市(1 児童館・1 社教企画)

高畠町(6 小学校・1 中学校)、川西町(8 小学校・1 中学校)、小国町(2 小学校・1 中学校)

白鷹町(4 小学校・1 中学校)、飯豊町(4 小学校・1 中学校)

・庄内：5 市町村 49 箇所

鶴岡市(13 小学校・2 中学校)、庄内町(5 小学校・2 中学校)、三川町(3 小学校・1 中学校)

酒田市(17 小学校)、遊佐町(5 小学校・1 中学校)

(4) 家庭教育出前講座（10 箇所予定）【国補助】（村山 3 最上 3 置賜 2 庄内 3）

・村山：昨年度末、各市町村教育委員会から実施事業所の推薦を受け、その中から決定。

山形市高校生をもつ親の会（9 月）、株式会社ジョイン、三和缶詰株式会社

・最上：真室川町 8/12 真室川サポート企業組合、他 大蔵村、鮭川村で実施予定

・置賜：荒川工場株式会社、米沢ヤクルト販売長井営業所

・庄内：遊佐町 4/26 遊佐病院「イマドキの子育て・孫育て」、他、庄内町等で実施予定

(5) 家庭教育支援フォーラム（4 地区）【国補助】

村山：① 5/11（水）「子どもの“育ち”を引き出すために」

グループワーク コーディネータ：金澤和子氏

② 9/14（水）「子どもに生きる力を～今こそ人間関係の早期教育を～」

講演 講師：榎本博明氏（MP 人間科学研究所長）

- 最上：①6/7（火）「学校・家庭・地域をつなぎ、コーディネートするために」
 グループ演習 講師：金澤和子氏（共催：最上地区家庭教育推進協議会）
 ②9/3（土）「食を通じた体づくり・心づくり（仮題）」
 講演 講師：宮島則子氏（食育アドバイザー）（共催：最上地区PTA協議会）
 置賜：①9/28（水）「眠育～深刻化する子どもの睡眠時間～（仮題）」
 講演 講師：渋谷るみ氏（県立こころの医療センター）
 庄内：①11/22（火）「子どもの生活リズムと睡眠
 ～今こそ『眠育』！脳・心・体は眠りで作られる～（仮）」
 講演 講師：宮島則子氏（食育アドバイザー）
 ②12/1（木）「地域で取り組む家庭教育支援（仮）」
 ワークショップ コーディネータ：武田真理子氏

2 幼児共育推進事業

(1) 幼児共育ふれあい広場【国補助】市町村補助事業：28市町村 148箇所予定

- ・村山：9市町村 27箇所
 上山市(2保育所・1子どもセンター)、中山町(2幼稚園・1保育所)、寒河江市(7保育所)、
 河北町(1幼稚園・1認定子ども園)、西川町(1保育所)、朝日町(1保育所)、
 村山市(2子育て支援拠点)、尾花沢市(1幼稚園・6保育所)、大石田町(1公民館)
- ・最上：6市町村 21箇所
 新庄市(2幼稚園・5保育所・2その他)、金山町(1保育所・1その他)、最上町(1保育所)、
 舟形町(1保育所)、真室川町(5保育所)、大蔵村(3保育所)
- ・置賜：8市町村 36箇所
 米沢市(5幼稚園・4保育所)、長井市(2児童センター)、小国町(1社教課企画)
 南陽市(1幼稚園・1児童館・1社教企画)、白鷹町(4保育所)
 高畠町(5幼稚園・1保育所・1こども園・1認可外園)、川西町(2幼稚園・2保育園)
 飯豊町(1幼稚園・1保育所・1こども園幼児部、1乳児部、1児童センター)
- ・庄内：5市町村 64箇所
 鶴岡市(3幼稚園・20保育所・4その他)、庄内町(5幼稚園・4保育所・1公民館)
 三川町(1幼稚園)、酒田市(3幼稚園・12保育所・8公民館)、遊佐町(3保育所)

3 見守りによる家庭学習習慣づくり（市町村補助事業）

地域の方々による家庭教育支援に向けて、「家庭での学習支援」を一つのテーマとし、地域の実情に応じて、地域の方々による家庭教育相談室の開設や、地域の方々への家庭教育の学習機会の提供等を行う。

- ・大石田町(3小学校) ・新庄市(1小学校・2中学校) ・長井市(2小学校(予定))

4 家庭学習習慣づくり親子体験塾

(1) 家庭学習習慣づくり親子体験塾「親子遊学塾」の実施状況 遊佐編

期日：7月28日（木）～30日（土）会場：海浜自然の家（遊佐町）

参加者：県内小学3年生10名 4年生 7名 計17名

（上山2 天童2 村山1 尾花沢3 新庄1 最上1 鶴岡2 庄内2 酒田2 遊佐1）

保護者15名 地域コーディネーター2名

主な内容：＜1日目＞出会いのつどい（アイスブレイク等）、磯遊び（釜磯海岸）

野外炊飯（カレーライス）振り返り

＜2日目＞朝学習、カヌー遊び（吹浦漁港）、塩づくり（海水&海洋環境学習）

野外炊飯（野生食→塩づくりでとった塩を一部活用）振り返り

＜3日目＞朝学習、親子オリエンテーリング（施設周辺）、振り返り

別れのつどい（児童の感想発表等）

＜保護者&地域コーディネーター研修会＞

- ・演題「親の役割を考えよう ～育つ力を信じて～」
講師 加藤真知子氏（山形県家庭教育アドバイザー）
- ・地域コーディネーター情報交換会

(2) 家庭学習習慣づくり親子体験塾「親子遊学塾」の実施状況 天童編

期日：8月4日（木）～6日（土）会場：県青年の家（天童市）

参加者：県内小学3年生 1名 4年生 2名・5年生 3名・6年生 2名 計 8名
（山形1 天童2 山辺2 河北1 村山1 東根1）

保護者7名 地域コーディネーター4名

主な内容：＜1日目＞出会いのつどい（アイスブレイク等）

科学実験教室「目に見えないものをとらえる」

（講師 佐藤まり子氏（サイエンスビゲータ））

ものづくり教室 「スピーカーづくり」

事前学習 タブレットPCで下調べ 「じゃがらもがら」って？

振り返り

＜2日目＞朝学習

ジャガラムガラ遠足 路線バス利用それ以外は徒歩（約12km）

子どもたちの補助 鈴木陽香氏（山形大学） 佐藤成美氏（東北芸工大）

創作紙芝居の実演 「じゃがらもがら」 村形啓行 氏

じゃがらもがらの案内 佐藤定四郎 氏

仲間との絆を深めるゲーム、振り返り

＜3日目＞朝学習

新聞紙を用いた親子学習 講師 山形新聞社報道部副部長 石井秀明氏

振り返り

別れのつどい（児童の感想発表等）

＜保護者&地域コーディネーター研修会＞

演題「豊かな体験から自立へ」

講師 金澤和子氏（山形県家庭教育アドバイザー）

地域コーディネーター情報交換会

5 読育推進ネットワーク整備事業

(1) 読育推進ネットワーク研修会（4地区で実施予定）

最上：11/9（水） 置賜：7/14（木） 庄内：6/22（水）

(2) 読育推進連携講座

（予定）動物関係の連携講座を検討中

(2) 第3次山形県子ども読書活動推進計画の策定【義務教育課】

6 子どもの生活リズム向上山形県フォーラム

(1) 期日：平成28年11月12日（土） やまがた教育の日

(2) 場所：山形県生涯学習センター「遊学館」ホール

(3) 参加対象：子どもを持つ親、学校関係者等300名

(4) 主催：子どもの生活リズム向上山形県フォーラム実行委員会

(5) 内容：講演会「生活習慣を整えることと子どもの力（仮）」

講師 陰山英男 氏（立命館大学教授）

事例発表・パネル展

※PTA指導者研修会を同時開催する

II 県民一人ひとりの生涯にわたる「学び」の充実を図る

1 平成28年度学校・家庭・地域の連携協働推進事業「放課後子ども総合プランの推進」

(1) 放課後等支援検討部会の開催（文生課） 第1回 6/3（金）実施済み 第2回 2/21（火）
県事業内容の検討及び市町村事業への支援・検証方策等について協議

(2) 地域コーディネーター研修会の開催

① コーディネーター合同研修会（文生課） 9/9（金） 遊学館 予定

※（兼）学校地域本部コーディネーター研修会

○全体会（講演）「地域学校協働活動におけるコーディネータの役割（仮）」

（講師）平岩国康 氏（特定非営利活動法人「放課後 NPO アフタースクール代表理事」）

○分科会 A 県事業「家庭学習習慣づくり親子体験塾」について

B 放課後子ども総合プランにおける一体型のとりくみについて

C 地域住民等によるさまざまな学校支援活動について

② コーディネーター及び家庭教育支援員研修会

ア 保護者及び地域コーディネーター研修会 7/30（土） 海浜自然の家

‘※家庭学習習慣づくり親子体験塾「親子遊学塾」と同時開催

・全体会 県主催「家庭学習習慣づくり親子体験塾」の視察

・分科会 講演 「親の役割を考えよう ～育つ力を信じて～」

講師 加藤真知子 氏（山形県社会教育アドバイザー）

・参加者 保護者15名 コーディネーター2名

イ 保護者及び地域コーディネーター研修会 8/6（土） 県青年の家

‘※家庭学習習慣づくり親子体験塾「親子遊学塾」と同時開催

・全体会 県主催「家庭学習習慣づくり親子体験塾」の視察

・分科会 講演 「豊かな体験から自立へ」

講師 金澤和子 氏（山形県社会教育アドバイザー）

・参加者 保護者7名 コーディネーター4名

(3) 指導者研修会の開催（教育事務所）

・村山地区：6/14 東根市民体育館 あそびあランド

講師：石井 勝 氏（仲間作りに役立つレクリエーション）

明日美由紀氏（室内でできる楽しい工作）

鈴木秀伸 氏（自然散策と遊び）

村山恵子 氏（野外での活動と安全管理）

9/14 遊学館ホール 講演

講師：榎本博明 氏（MP人間科学研究所所長）

演題：「子どもに生きる力を」

・最上地区：6/16 最上総合支庁 事例発表 情報交換

事例発表 鮭川村放課後子ども教室 萩野放課後児童クラブ

情報交換 講師による全体指導

講師：安藤耕己 氏（山形大学准教授 県社会教育連絡協議会会長）

10/13（予定） 最上総合支庁 講演 演習 個別相談

講師：花輪敏男 氏（FR教育臨床研究所所長）

演題：「気になる子の理解と支援」

12/15（予定） 最上広域交流センター「ゆめりあ」講演

講師：松田恵示 氏（東京学芸大学教授）

演題：「体験・遊びと子どもの成長」「大人の関わり方・役割」（仮）

・置賜地区：4/26 南陽市赤湯公民館「えくぼプラザ」講演

講師：大河原美似 氏（東京学芸大学教授）

演題：「きれる子、パニックになる子への理解と支援のあり方」
12月中旬 実施予定（内容未定）

- ・庄内地区：7/15 三川町公民館 講演・演習
講師：武田信子 氏（武蔵大学人文学部教授）
演題：「子どもの遊びを支援する」～プレイワーカーとしての役割～
- 10/4（予定） 三川町公民館 三川町社会福祉センター 実技研修
講師：未定
演題：「今から使える！活動プログラムセミナー」
- 11/24（予定） 三川町公民館 公園
講師：花輪敏男 氏（FR教育臨床研究所所長）
演題：「気になる子分かる！変わる！かわり方（仮）」

（4）市町村補助事業の実施

- ① 運営委員会・学区毎の協議会（一体型）の設置
・運営委員会は全市町村（実施市町村）に設置
- ② コーディネーターの配置：全市町村（実施市町村）に配置（行政担当者含む）
- ③ 放課後子ども教室の実施：32市町村 111箇所（H27：33市町村 107箇所）
※土曜学習型 9市町村 37箇所 ※平日開催型 23市町村 70箇所
- ④ 放課後児童クラブの実施（子育て支援課主管）
・申請予定 34市町村 294箇所の設置（H27：34市町村 284箇所）
- ⑤ 一体型（同じ建物もしくは同じ敷地内で教室とクラブを開設）
・6市町村 7小学校

2 平成28年度学校・家庭・地域の連携協働推進事業「学校支援地域本部の普及」

- （1）県検討部会の開催（文生課） 6/17 2/24
県事業（コーディネーター研修会）の検討及び市町村事業への支援・検証方策等についての協議
- （2）コーディネーター合同研修会（文生課） 9/9（金） 遊学館 予定
（再掲）
- （3）市町村補助事業の実施
 - ① 実行委員会の設置 ※1本部→(兼)地域教育協議会
 - ② 学校支援地域本部の設置 小学校区や中学校区、又は市町村域を対象
・21市町村 77本部、対象校100校
（※昨年 21市町村 68本部、対象校100校）
・地域教育協議会の開催
・地域コーディネーターの配置
・学校支援ボランティア活動
主な内容：キャリア教育、環境整備、読書活動、クラブ
総合学習（伝統文化、自然、IT、環境等）
 - ③ 地域未来塾（放課後等の学習支援）
・8市町村 2小学校 12中学校

3 伝統芸能育成事業「子ども伝承活動 ふるさと塾」

- （1）指導者研修会及び出前講座
・村山地区、最上地区、置賜地区、庄内地区で指導者研修会と出前講座を実施
（※ 出前講座は各地区10回程度を予定）
- （2）日本一さくらんぼ祭り「ふるさと芸能のつどい」
・6月18日（土）七日町～本町の路上の2か所にて13団体の舞台発表

(※ 子ども8団体、大人5団体)

(3) その他

- ① 市町村総合交付金の活用(34市町村)
- ② 賛同団体の集約(4月現在289団体・今年度調査集計中)(昨年度同時期284)
- ③ ふるさと塾アーカイブス取材候補団体の取材・編集進行中
(映像確認・団体紹介文の作成・承諾書の提出を随時依頼)
- ④ 他事業との関連:各地区民俗芸能懇話会の立ち上げ

4 やまがた・ふくしま少年少女交流事業

(1) 主管:山形県立少年自然の家

(2) 後援:福島県教育委員会、相馬市教育委員会、南相馬市教育委員会

(3) 参加費 3,000円程度(食費実費)

(4) 福島県からの送迎は貸切バスを利用。活動地への移動は少年自然の家のバスを利用。

(5) 日程・場所(年4回の開催)

- ① 里の体験 6月17日(金)~19日(日) 山形県朝日少年自然の家
福島小学生29名 福島中学生1名 山形小学生22名
山形高校生ボランティア10名 計62名

プログラム概要

- <6月17日> ○出会いのつどい ○オリエンテーション
<6月18日> ○カヌー教室 ○フリスビーゴルフ ○自然の冒険 ○プラネタリウム
○ナイトハイク
<6月19日> ○さくらんぼ狩り・ゲーム ○別れのつどい

- ② 島の体験 7月1日(金)~3日(日)
山形県金峰少年自然の家分館(海浜自然の家)と飛島
参加者:福島小学生20名 山形小学生20名
高校生性ボランティア13名 一般ボランティア5名 職員6名
計62名

プログラム概要

出会いの集い、海浜活動、野外炊飯、シュラフ作り、講義、振り返り
トビウオ漁見学(ウミネコの餌づけ)、“振り返り”

- ③ 森の体験 10月21日(金)~23日(日) 山形県神室少年自然の家 (予定)
対象:福島県内在住の小学4年生~中学3年生 20名
山形県内の小中学生 20名程度
山形県内の高校生及び一般成人(ボランティアスタッフ) 20名

- ④ 雪の体験 1月13日(金)~15日(日) 山形県飯豊少年自然の家 (予定)
対象:福島県内在住の小学1年生~小学3年生の親子 30名
山形県内の小学生 20名程度
山形県内の高校生及び一般成人(ボランティアスタッフ) 20名

5 地域青少年ボランティア活動推進事業

(1) 中央センター事業

① 山形県地域青少年ボランティア推進会議 第1回会議 5/12 第2回会議 3/6 予定

② Y Yボランティアビューロー

・サークル活動調査(6月, 12月)

<6/1 現在> 活動中のサークル67団体、会員数1, 122名(中学生226、高校生507)
(昨年度同時期 サークル数68、会員数987(135増 大学生・中学生増))

・ホームページによる情報発信

・季節ごとの体験ボランティア

<夏の体験ボランティア> 7月~9月 35市町村 140企画(昨年比+10)

<冬の体験ボランティア> 12月~2月 35市町村 70企画(予定)

・Y Yボランティアに関する出前講座: 10箇所

・全日制高校生3年生のボランティア活動実態調査

(9月中旬配布→11月初旬回収→12月下旬集計)

③ 関連事業(青年の家主催事業)

・Y Yボランティアの集い(全県規模の交流と、活動意欲の向上)

高校生・中学生等80名 12月10日(土)~11日(日) 1泊2日

活動発表会、交流会、ワークショップ等、大勢の交流に資する活動

・地域ボランティア講座(Y Yボランティアサークル及び会員の増加)

中学生・高校生等各50名 6月25日(土)、11月19日(土)

福祉・保育・観光等の地域活動実践事例紹介、ボランティアに関するワークショップ

・ボランティア実技研修会(ボランティア活動に役立つ技能の習得)

中学生・高校生等 50名 9月3日(土)

意欲向上に資する講義と技能向上に資する実技講習

・ボランティア関係者研修会(地域青少年ボランティア支援者の支援力の向上)

ボランティア指導者・担当者30名 6月2日(木)

青少年ボランティア活動支援に係る講義、ワークショップ等

・夏休み学習ボランティア(学校での学習のスキルを活用するボランティアの実践)

高校生・学生等20名 8月4日(木)~7日(日)のうち1日

夏休み課題に取り組む小中学生への個別指導

(2) 地区センター事業

① 地区地域青少年ボランティア推進会議:サークル担当者との連絡調整・情報交換。年2回。

② 中学生ボランティアリーダーセミナー

ボランティア活動の意義や楽しさを学ぶ研修(実習や講話・ワークショップ等)

<村山> 県青年の家 8/2(火)~8/3(水)※1泊2日

<最上> 神室少年自然の家 8/9(火)~8/10(水)※1泊2日

<置賜> 飯豊少年自然の家 8/9(火)~8/10(水)※1泊2日

<庄内> 金峰少年自然の家 8/9(火)~8/10(水)※1泊2日

③ Y Yボランティアサークルセミナー

ボランティア活動に取り組む青少年の交流及び研修

<村山> 村山市甌葉プラザ 6/25(土) 中学生・高校生

<最上> 最上広域交流センターゆめりあ 2/4(土) 中学生・高校生

<置賜> 南陽市梨郷公民館 10/15(土) 中学生・高校生

<庄内> 三川町公民館 1/22(日) 中学生・高校生

6 青年による持続可能な地域づくり推進事業

(1) 事業趣旨

高校生が卒業後スムーズに地域活動に加わることができるように、地域活動に取り組む若者（青年・大学生等）と高校生がともに地域課題について考え学びあう。

(2) 事業概要

組 織：地域活動を実践している若者30名程度
4教育事務所に実行委員会を編成し、高校生との学びの場（高校生ワークショップ）を企画運営する

(3) 内 容

① 県実行委員会（7月、2月の2回）

ア 第1回県実行委員会：地域課題に関する学び、地域活動の事例共有 等

実行委員：各地区から推薦された26名（村山5、最上8、置賜6、庄内7）

日 時：平成28年7月10日（日） 10:00～16:00 山形県青年の家

内 容：アイスブレイキングゲーム

事業概要説明(事業概要の説明、事業の進め方)

講演会「社会の無関心を打破する ～困りごとを共有社会に～」

株式会社 Ridilover 代表 安部敏樹 氏

法人・自治体事業担当 中島利恭 氏

グループディスカッション（地区別）

高校生ワークショップのアイデア出し

・内容について ・時期について ・会場について

・ファシリテーター【村山】布川 社会教育主事【最上】阿部 社会教育主事

【置賜】殿岡 社会教育主事【庄内】富樫 社会教育主事

イ 第2回県実行委員会（2月） 事業の振り返り、成果の共有 等

② 地区実行委員会（9月）

4つの地区で高校生ワークショップの企画について検討する。

③ 高校生ワークショップ（12月～1月） 企画運営

4つの地区7会場（最上のみ1会場）で、実行委員を中心に、地域の実情に合わせたワークショップを実施

7 飛島を舞台とした青少年の自立を促す環境教育事業

(1) 事業の目的

フリースクール等に通う中学生や高校生を対象とし、飛島を舞台に海岸漂着物等を題材にした体験型環境教育プログラムを開発・実践することで、就学・就労への意欲を育むとともに、海岸漂着物問題に対する関心を高め、積極的にその問題に自ら取り組める人材の育成を図る。

(2) 事業の内容

① 青少年の自立のための個に応じた体験型プログラムの開発

② 飛島を教材とした宿泊型・体験型の環境学習の実施

③ 宿泊型・体験型の環境プログラムの有効性の検証

(3) 日程：平成28年8月9日（火）～10日（水） 1泊2日

活動場所：飛島 宿泊場所：沢口旅館（飛島） 参加費：3,800円/人

主な交通手段：米沢発着の貸切バス および 定期船とびしま

※飛島への渡航ができなかった場合の活動場所及び宿泊地

活動場所：遊佐町の海岸及び海浜自然の家 宿泊地：海浜自然の家

(4) 実施結果

- ・参加者：フリースクールに通う中・高校生等 13名 引率指導者 5名
- ・当日、高波のため定期船「びびしま」が欠航になり、海浜自然の家での活動となった。
海ごみ勉強会、海岸クリーンアップ活動、海洋活動（海釣り・海水浴 等）

Ⅲ 「地域」とつながることで、子どもと大人の社会力を高め、地域の教育力の向上を図る

1 学校・家庭・地域の連携協働推進事業

(1) 県推進本部の設置（文生課） 3月会議予定

県の事業連携の在り方や県全体の推進体制を計画・検証するとともに、企業等の関係機関へのPRを行う。

- ① 学校支援検討部会：6/17・2/24（再掲）
- ② 放課後等支援検討部会：6/3・2/21（再掲）
- ③ 家庭教育支援部会：6/10・2/20（再掲）

(2) 連携協働サポートチームの設置

- ・教育事務所を中心に市町村推進協議会の立上げサポート
市町村の実態を調査すると共に、総合的な教育支援体制を構築し、運営組織の見直し、他部局との連携を図る組織作りを支援する。
- ・有識者、統括コーディネーター、社会教育主事等でサポートチームを組織し、市町村の訪問や研修会等を通し、優れた実践の普及啓発を図り、市町村の教育プラットフォームの構築と総合的な地域本部の設置を推進する。

(3) 各施策を一体的・総合的に推進するための統合補助金制度

- ・予算の範囲内で、各事業の補助金を弾力的に運用可能

2 学びと協働による地域コミュニティ活性化事業

(1) 社会教育関係職員講座

①社会教育関係職員初任者講座

・期日・場所

【1回目】6/9（木）県生涯学習センター(遊学館) <参加者84名>

講師：山形大学地域教育文化学部准教授 安藤耕己氏

山形県社会教育委員 金澤和子氏 他

【2回目】11/8予定（火）県生涯学習センター（遊学館）

・対象：市町村教育委員会社会教育関係職員、公民館関係職員等のうち、経験2年未満

②社会教育関係職員スキル別講座

【ファシリテート技術研修】

・庄内 11/16（水）余目第二公民館

・最上 11/17（木）最上総合支庁

・置賜 11/30（水）置賜総合支庁

・村山 12/1（木）遊学館

「イベント・企画力をUPする手法を学ぶ」

講師：松田道雄（尚絅学院大学エクステーションセンター特任教授）

(2)市町村研修等支援事業（出前講座）（山形県社会教育連絡協議会事業）

期日・場所：各市町村の計画による

3 PTA指導者研修事業

(1) 優良PTA表彰事業

- ① 優良PTA県教育委員会表彰選考委員会 平成27年5月23日(月)開催
- ② 優良PTA県教育委員会表彰(10団体)
 - ・東根市立第一中学校PTA・東根市立神町小学校PTA ・寒河江市立柴橋小学校PTA
 - ・朝日町立大谷小学校 父母と教師の会
 - ・新庄市立萩野学園PTA・金山町立金山小学校 父母と教師の会
 - ・米沢市立第二中学校 教育会 ・川西町立高山小学校PTA
 - ・遊佐町立遊佐小学校PTA ・酒田市立南平田小学校PTA
 - ・山形県立酒田光陵高等学校PTA ・山形市立商業高等学校PTA
- ③ 優良PTA文部科学大臣表彰 <高等学校関係>山形県立酒田光陵高等学校PTA
<小・中学校関係> 近々決定予定

(2) PTA指導者研修会

- ① 期日：平成28年11月12日(土) やまがた教育の日
- ② 会場：県生涯学習センター「遊学館」
- ③ 「子どもの生活リズム向上山形県フォーラム」と同時開催(再掲)
 - 期日：平成28年11月12日(土) やまがた教育の日
 - 場所：山形県生涯学習センター「遊学館」ホール
 - 参加対象：子どもを持つ親、学校関係者等300名
 - 内容：講演会「生活習慣を整えることと子どもの力(仮)」
講師 陰山英男 氏(立命館大学教授)
事例発表・パネル展

(3) PTA資料「これからのPTA46」の作成

- ・優良団体実践事例等の編集：600部 県内各学校等への配布(1月中)

IV 「いのち、学び、地域」をつなぐ県民の主体的な学習活動の機会や環境の充実を図る

1 社会教育主事要請事業

(1) 東北大学社会教育主事講習

- ◇日程：6/13(月)～6/14(火) 於：県青年の家 7/4(月)～7/9(土) 於：磐青
7/25(月)～8/10(水) 於：東北大
- ・県内研修会では、主に演習テーマの設定に時間を費やした。
 - ・東北大では、すべての班による演習発表会を開催
- ◇受講者：14名(※国社研講習予定者は含まず。)教職員10名 市町村職員4名)

	村山	最上	置賜	庄内	計
小学校	2	1	2	1	6
中学校	2	0	0	0	2
高・特支	0	0	1	0	1
県行政	0	0	0	1	1
市町行政	2	2	0	0	4

◇受講者数の推移

年度	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
人数	34	32	30	32	25	24	19	20	21	19	19	19	15
年度	27	28											
人数	15	※14											

(※H28は国社研予定者を除く)

(2) 国立教育政策研究所

- ・社会教育主事講習Aについては受講者なし。社会教育主事講習Bについては、2名検討中。

(3) 社会教育主事有資格教員研修

- ①期日・場所：各教育事務所 ・村山：11/25(金) ・最上：11/22(火)
 ・置賜：11/25(金) ・庄内：11/25(金)

2 視聴覚教育推進事業

(1) 自作視聴覚教材コンクール

- ・第65回コンクールについて
- ・実施要項発送 5月2日 ・受付期間：12月9日(金)～12月19日(月)
- ・中央審査会：非公表 平成28年1月20日(金) 建国記念の日 遊学館
- ・発表会・表彰式：平成28年2月11日(木) 遊学館

(2) 平成28年度全国自作視聴覚教材コンクール(昨年度 出品25 優秀賞1)

山形県：20作品 出品

入賞：文部科学大臣賞最(優秀賞)【社会教育部門】

「中津川菅笠作り」<映像>飯豊町教育委員会

優秀賞【社会教育部門】<映像>1作品

入選【小学校部門】1作品 【中学校部門】1作品 【社会教育部門】2作品

(3) 視聴覚教材の普及

郷土に根ざした作品の複製を通して地域文化の再認識、継承、啓発に努める。

- 全国コンクール優秀作品の複製・活用
- 全国及び県コンクール出品作品の「ふるさと塾アーカイブス」への掲載

(4) 視聴覚教育功労者表彰

- 文部科学大臣表彰：大沼 廣志 氏
- 各地功労者表彰：羽鳥 允祥 氏
- 全国視聴覚教育連盟：推薦なし